**職務経歴書**

2025年4月1日現在

佐藤 翔太

**■職務要約**

　大学卒業後、アパレル業界で約4年間、接客・販売業務に従事してきました。その後、健康上の事情により一時的に就業を控えておりましたが、現在は回復しており、主治医からも就業に支障はないとの診断を受けております。これまでの経験を活かし、今後は正社員として安定的に働きながらキャリアを築いていきたいと考えております。

**■職務経歴**

株式会社ファッションライン（在籍期間：2019年4月〜2023年6月）

資本金：5,000万円　従業員数：250名　全国展開のセレクトショップ運営企業

|  |  |
| --- | --- |
| 2019年4月〜2023年6月 | 【担当業務】 ・接客・販売、レジ操作、フィッティング対応 ・ディスプレイ・棚割りの提案と実施 ・在庫管理、発注業務、スタッフ育成支援  【心がけたこと】 お客様の要望を丁寧に聞き出すことを意識し、信頼される接客を心がけました。  【実績・評価】 ・接客満足度アンケートで半年連続1位（店舗内） ・店長代理として売場管理やシフト調整も担当 |
| 2023年7月〜2024年2月 | 【ブランク理由】 持病の治療のため休養しておりましたが、現在は体調も回復し、主治医からも就業可能との診断を受けております。 |

**■活かせる経験・スキル**

・アパレル業界での接客・販売経験（4年間）  
・売場提案、レイアウト変更、スタッフ育成の経験  
・お客様との信頼関係構築を重視した接客スキル  
・Word・Excelを使った基本的な業務処理

**■自己PR**

　私は、お客様のニーズに寄り添う丁寧な接客を強みとしてきました。在籍していた店舗では「またあなたに接客してもらいたい」と言われることもあり、店舗アンケートでの評価も高く、店長代理として売場管理を任されるなど、周囲からの信頼も得ておりました。一時的に体調を崩しましたが、現在は完全に回復しており、今後は正社員として長期的に貢献していきたいと考えております。

参考

ブランクのある職歴で意識すべき5つのポイント

**① 就業できない理由と、今は働ける状態であることを“セットで明記”**

ブランクの理由だけでなく、“現在は支障がない”ことも必ず明記しましょう。

【記入例】持病の治療のため休養していましたが、現在は主治医から就業に支障がないとの診断を受けています。

**② ブランク期間の中でも、前向きな取り組みを一言補足する**

リズムを整えた、情報収集をしていたなど、少しでも前向きな姿勢を見せましょう。

【記入例】療養中も生活習慣を維持し、業界ニュースや接客ノウハウの情報に触れていました。

**③ ブランク前の業務内容や成果を厚めに説明する**

直近の空白を補うためにも、過去の職歴を具体的に書き込み、信頼感を高めます。

【記入例】売場づくりやスタッフ育成にも携わり、店長代理を任されるなど、信頼されていました。

**④ 今後は安定して働きたいという意志を明確に記載する**

「長期的に働きたい」「腰を据えてキャリアを築きたい」という前向きな意欲を伝えましょう。

【記入例】体調も安定しており、今後は正社員として長く働ける環境でキャリアを築いていきたいと考えています。

**⑤ 自信を失わずに、これまでの“強み”を堂々と書く**

ブランクを理由に控えめになる必要はありません。経験・成果・信頼されていた事実をしっかり書きましょう。

【記入例】「あなたに接客してもらいたい」と指名された経験や、お客様との信頼関係を築いた実績を明記。